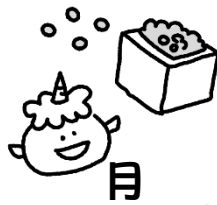




2



園だより

令和 6 年度
2月号 NO.11
 令和 7 年 1 月 31 日
 ながさわこども園
 0584-73-1579

2月の行事予定

3日(月)	交通安全の日①	「よいこのあんぜんニュース」のポスターを見て道路標識について学びます。
	豆まき	「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味を込めて、紙で豆まきをします。
	一時保育予約日	10:00~11:30 の時間帯は保護者駐車場が大変混雑します。
4日(火)	防犯訓練	不審者訓練を行います。
5日(水)	保育参観①	0・1・2・3・4・5 歳児の保護者で、あらかじめ指定された時間にご参加ください。
6日(木)	保育参観②	1・2・3・4・5 歳児の保護者で、あらかじめ指定された時間にご参加ください。
7日(金)	保育参観③	0・1・2・3・4・5 歳児の保護者で、あらかじめ指定された時間にご参加ください。
	避難訓練	強度の地震による火災(予告なし)の訓練を行います。
12日(水)	【5歳児】小学校一日入学 A グループ	詳細は、進学先の小学校からのおたよりをご確認ください。
13日(木)	発育測定	発育測定の結果は、コドモンアプリからご確認ください。
	【該当者】食物アレルギー対応食面談①	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
14日(金)	【5歳児】小学校一日入学 B グループ	詳細は、進学先の小学校からのおたよりをご確認ください。
	園内研修	NPO 法人はびりすの方にお越しいただき、園内研修を行います。
	【該当者】食物アレルギー対応食面談②	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
17日(月)	涅槃会(ねはんえ)	の様にお参りをします。2・3・4・5歳児が参加します。
	交通安全の日②	絵表示を見ながら様々な道路標識を学びます。
	【該当者】食物アレルギー対応食面談③	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
18日(火)	【該当者】食物アレルギー対応食面談④	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
19日(水)	英語であそぼう①	ぱんだ2組・きりん2組が参加します。
	【該当者】食物アレルギー対応食面談⑤	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
20日(木)	新入園児健康診断・入園説明会	12:30から新入園児健康診断・入園説明会を実施予定です。家庭保育にご協力いただける方の降園時間は給食後 11:30~12:00 を予定しています。
	令和7年度継続児向け書類配布日(予定)	令和7年度継続児向けに入園・進級のしおりなどを配布予定です。
	保育料等口座振替日	保育料・給食費・教材費などの引き落とし日です。
	土曜日希望保育申込締切日	保育園部で 3 月土曜日希望保育を利用希望の方はこの日までに「土曜日希望保育申込書(毎月提出用)」をご提出ください。
21日(金)	【5歳児】わたしをつくろう	5 歳児きりん組を対象とした卒園記念制作。木を使ったワークショップです。
	【該当者】食物アレルギー対応食面談⑥	継続児で次年度食物アレルギー対応食を希望される方向けの懇談です。
26日(水)	英語であそぼう②	ぱんだ1組・きりん1組が参加します。
28日(金)	ありがとうの会	卒園前のお楽しみ会を行います。全園児が参加します。

※東海学院大学短期大学部、中部学院大学短期大学部、名古屋学芸大学の実習生を受け入れ予定です。



3日(月)	ひなまつり会	ひなまつりのお祝いをします。
5日(水)	資源回収	保護者会行事です。後日配信でお知らせします。
22日(土)	卒園式	5歳児きりん組の子どもたちと、その保護者の皆様が参加します。
25日(火)	終業式	終業式は一斉放送で行います。
26日(火)	幼稚園部春休み・保育園部希望保育開始	希望保育の調査用紙は後日配布いたします。

R7年度継続児向け書類配布

令和7年度継続児向けの書類を2月20日(木)に配布します。「入園・進級のおしり」は令和6年度から一部変更・加筆されている箇所もありますので、各ご家庭でしっかりと読みいただき内容をご確認ください。

かめじろうの飼育環境を見直しました

2022年日本児童文芸家協会新人賞を受賞された『カメ好き』童話作家 いけだけい先生からアドバイスをいただき、当園で昔から飼育している「かめじろう」の飼育環境を見直しました。(当園には、いけだけい先生のサイン付きの童話があります。手に取ってみてください。)一度冬眠しかけていたかめじろうでしたが、現在は適した温度・湿度を保ち、保温して冬越しをしています。日頃から世話をしている職員のことを認識し、愛想をふりまいてくれています。元気が良すぎて、時々飼育用具のパーツを外してしまうことがあります。お気づきの際は、職員までお声かけいただけると助かります。また、保護者様の中で「カメ好き」の方や「もっと〇〇したほうがいいのか?」など、知識のある方がいらっしゃいましたらぜひお知らせください。

消防署の方来園・避難訓練

1月17日に大垣消防署の方にお越しいただき、火災を想定した避難訓練を行いました。実際に消防署に電話をする通報訓練や、消火器を使って職員による消火訓練も行いました。また、4歳児の代表者が消防服も着させていただきました。「こんなに重いんだ」「この服を着て火を消してくれるんだね」などと大喜びでした。子ども達にとっても印象に残る貴重な経験をさせていただきました。大垣消防署の皆様、ありがとうございました。



涅槃会(ねはんえ)

2月15日は、お釈迦様がお亡くなりになった日で涅槃会といえます。園では17日に涅槃会を行いません。お釈迦様はお悟りをお開きになられてから、45年にもわたり、人々に教えを説く旅を続けられ、80歳でお亡くなりになりましたが、その教えはずっと生きています。園では、命の大切さ、尊さを子どもたちに伝えていきます。



乳幼児期のスマホとの付き合い方

スマートフォンやタブレット端末などは、私たちの日々の生活を便利にしなくてはならない存在になりました。乳幼児期のスマホ等の利用が直接発達への悪影響を及ぼす原因となる科学的根拠を示す研究はまだありませんが、健康な発達に対して影響を及ぼす可能性が日本小児科医会等により指摘されています。スマホやタブレットを使いすぎると、子どもの視力低下や体力の低下・睡眠時間の減少による身体的発達への影響、親子の愛着をはぐくむ時間が少なくなることで精神的な発達にも影響を及ぼす可能性が指摘されています。

乳幼児期は、子どもがスマホの正しい使い方を身につけられるよう、しつけとしてルールを教えてあげることが大切です。保護者だけでなく、子どものお世話をしてくれる祖父母等の意見も聞き、周りの大人全員でルールを共有できるといいですね。また、子どもは大人をよく見えています。大人がお手本となる使い方をしましょう。

引用・参考:公益社団法人日本小児科医会『子どもとスマホ・メディア』
こども家庭庁ホームページ「ネットの危険から子供を守るために」

